

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のためのフリーペーパー

い き い き♪

真田

# 生き生き ふるさと通信

第72号



今年は桜が早く開花しました。

新田の家では3月30日に大輪寺へお花見に行きました。

さらに3月の初めには、職員の持参した桜の花をめでながら、季節を先取りしての入浴！  
お二人とも、いい笑顔ですね🌸



# 「無くてはならない存在」を目指して

理事長 小林 彰

「人として、幸せに、安心して、生きる日々を大切に」(理念のスローガン)

## 日々感謝しております

社会福祉法人恵仁福祉協会アザレアンさなだは、昨年法人設立から30周年を迎えることができました。ご利用者様やご家族様、そして地域の皆様、関係機関等多くの皆様のご協力とご理解をいただき、これまで歩むことができました。改めて心より感謝申し上げます。

皆様に支えられてきたことを役職員一同しっかりと心に留めこれからの事業を展開してまいります。「無くてはならない存在」を目指して、令和5年度は3つの重点目標を掲げました。

## 全ての職員が新たな自分を発見し自らを高められる1年にします

様々な学びを通じて全ての職員が自分で考え、意見が自由に言えて、その意見が事業所の中で尊重される。話し合いを通じて決まったことは、職員一丸となって取り組む。これまでもそのように取り組んできたことではありますが、より深めてまいります。そのためには、職員一人ひとりが新たな自分を発見し自ら高められるようにしてまいります。

人の人生や生活に寄り添うには、倫理観(人間性)に基づいた知識や技術が必要です。知識や技術は日々新しくなっていきます。それに対応することが求められております。

## 優しさに包まれた介護・支援に取り組めます

今後とも「アザレアンでやってもらって良かった」と言ってもらえるような介護や支援をしてまいります。優しさの「優」の漢字は「人の憂いに寄り添う」と書きます。ご自身やご家族だけでは介護や支援が難しい方やご家庭を優しく介護・支援をしてまいります。

職員一人ひとりが、自分の祖父母、両親、家族を看るような心「優しさ」を持って取り組んでまいります。

## 地域の一員として繋がり、地域に貢献します

365日、朝、昼、夕3食の弁当の配食、24時間対応のホームヘルプサービス、訪問看護、訪問入浴、デイサービスといった介護、医療サービスを通じて、住み慣れた住まいや地域で暮らしたい方の介護や支援をより充実してまいります。

グループホームや大畑の家、新田の家、サービス付き高齢者住宅等では、新型コロナウイルス感染防止に努めながら、地域の方々や学校との交流を再開し、深めてまいります。

地域の関係機関と協力して取り組んできました「グリュックの会」(子ども食堂、食材配布＝上田市社会福祉協議会真田地区センター、かりがね福祉会と共催)やさなだ支え合い会議(おすそ分け会、よろず講演会、ぶらさなだなど＝真田の郷まちづくり推進会議、NPO法人さなだスポーツクラブ、上田市社会福祉協議会真田地区センター、かりがね福祉会と共催)を通じて、子どもさんや生活に困窮されている方の支援をしてまいります。そういった活動を通じて誰もが過ごしやすい地域づくりに、より貢献してまいります。

今年度もどうかご支援、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



# えぼし会特集

その10

令和5年4月、いよいよ「えぼし会」活動スタートです。

4月11日に昨年度分の会計監査を、えぼし会会計係、事務局、代表世話人が出席して監査をやって頂き、4月19日に総会を行いました。

総会は小林理事長もご出席下さり、又コロナが下火に成ったとは言え油断出来ない為、各部署の代表の方数名で行い4年度の事業並びに会計報告を行い、そして今年度の事業及び予算について審議をし、カラオケを楽しむ会、夏祭りにおける焼き鳥の販売はコロナの状況をみて本部の判断に委ねる事とし、馬鈴薯の種芋及び葱の植え付け作業を4月26日に実施することに決め総会を閉じました。

そして26日の畑作業本番に向けての準備に成る訳ですが、思い起こせば昨年は、種芋が無く大変苦労した思いが有り、今年は3月中に用意をしました。さらに22日にうね作りをして26日を待つばかりに成りました。

26日が近づくとつれ、天気予報が良くない嫌な予感。昨年の雨にたたられた一年が頭をよぎりました。

案の定まずい事に予感は的中。前日25日の夜中から雨が降り出しました。



予報によると26日午前は雨、12時頃は特に強く降るとの事。どうしようもない不安が頭の中を駆け抜けました。

26日、朝早く目が覚めて外を見ると雨がやんでいて思わず目を疑いました。「これなら出来る!!」

アザレアン畑は水はけが良く、降ってさえいなければ作業が出来る土なのです。でも心配なので26日は8時

前に行き畑の状態を見ましたが、大丈夫出来そうです。そうした時に職員の皆様が続々集まってきました。最初に植え付けの説明をして作業が始まり、そこへ理事長と法人役員の方が応援に駆けつけて下さいました。

葱は約900本、種芋は男爵10キロ植え付けます。職員の皆様は昨年も参加された方が居りますので手慣れたものです。手際よい作業により1時間少々で植え付け完了です。

ここで女性陣は花壇の整備、男性陣は葱の土掛けを行い畑作業は終了しました。畑作業を経た男性陣も花壇整備に合流。昨年からはじめた花壇の横に増設整備をして、予め用意した花を植えて立派な花壇が出来ました。

これで今日の作業は終わりましたが、植え付けをした花、葱、馬鈴薯のこれからの成長を願い「えぼし会」の活動がスタート致しました。







## ご寄付ありがとうございます。



真田中学校生徒会様より 2月6日に

現金2万6千187円のご寄付をいただきました。

アザレアンさなだでは、お年寄りが体を動かす良い機会になるように「フィットネスバイク」を2台購入いたしました。お年寄りも大変喜んで利用されています。

令和4年度中に、皆様よりたくさんご寄付をいただきました。本当にありがとうございました。

- ・三浦信子様より 絵画
- ・小山茂子様よりお野菜や野菜の苗、鉢植え
- ・下郷沢長寿会様よりお花
- ・山崎伸子様よりお野菜とおやしき

匿名希望の多くの方より

老人車、リハビリシューズ、野菜、果物、お花、お菓子、お惣菜、飲料、日用品など

いただいた食材でご利用者様の食卓が豊かになったり、いただいたお花でお部屋が明るく  
なったり、とてもありがたかったです。